

授業科目		心理学		単位数	2	時間数	30
担当講師 (実務経験)		非常勤講師					
科目目標		1. 人間の心と行動の基本となる原理を学ぶ。 2. 自己および看護の対象である人間について総合的理解を深める。					
	回数	時間	授業内容		授業方法	担当講師	
	1	2	心理学とは 看護と心理学		講義	非常勤講師	
	2	2	感覚のしくみとはたらき		講義		
	3	2	知覚のしくみとはたらき		講義		
	4	2	記憶のメカニズムと種類		講義		
	5	2	思考と知能		講義		
	6	2	学習とは		講義		
	7	2	学習の理論と学習方法		講義		
	8	2	感情の定義とメカニズム		講義		
	9	2	動機づけの定義と理論		演習		
	10	2	性格とパーソナリティ		講義		
	11	2	発達とは		講義		
	12	2	発達の心理（乳幼児期、児童期）		講義		
	13	2	発達の心理（青年期、成人期）		講義		
	14	2	発達の心理（老年期）		講義		
	15	2	まとめ 終講試験		講義		
評価方法		筆記試験 100 点					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		系統看護学講座 基礎分野 心理学 医学書院					

授業科目	哲学	単位数	1	時間数	15
担当講師 (実務経験)	非常勤講師				
科目目標	1. 人生・世界・事物の根本原理を理性的に探究する姿勢を養う。 2. 人間の尊厳および自己の生き方を追求する姿勢を身につける。				
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師
	1	2	倫理と真実 善について	講義	非常勤講師
	2	2	倫理と功利主義 究極の選択～医療資源の配分	講義	
	3	2	死について①	講義	
	4	2	死について②	講義	
	5	2	愛と性について考える	講義	
	6	2	私について	講義	
	7	2	時間について	講義	
	8	1	終講試験	試験	
評価方法	筆記試験 100 点				
評価基準	60 点以上で合格				
テキスト	なし				

授業科目	社会学		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)	非常勤講師					
科目目標	1. 社会の構造と機能を理解する。 2. 社会的存在としての人間の理解を深める。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師	
	1	2	社会学とは 「常識」 について考える	講義・演習	非常勤講師	
	2	2	ジェンダー論	講義		
	3	2	社会的ジレンマ 構造的暴力について	講義		
	4	2	ラベリング論とカテゴリー化	講義		
	5	2	カテゴリー化と障害の社会モデルについて	講義		
	6	2	障害者差別と脱カテゴリー化	講義		
	7	2	差別論とカテゴリー化	講義		
	8	2	医療・支援の社会学	講義		
	9	2	役割演技 役割期待	講義		
	10	2	家族社会学	講義		
	11	2	優生学 優生思想 優生政策	講義		
	12	2	質的調査の方法 参与観察	講義		
	13	2	質的調査の体験と調査結果発表	演習		
	14	2	質的調査の体験と調査結果発表	演習		
	15	2	まとめ 終講試験	試験		
評価方法	筆記試験 100 点					
評価基準	60 点以上で合格					
テキスト	森下仲也著：社会学がわかる事典 日本工業出版社 金菱清著：自分を知るための社会学入門 中央公論新社					

授業科目		教育学		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)		非常勤講師					
科目目標		1. 教育の原理および教育方法の基礎を学ぶ。 2. 人間形成における教育の機能を理解する。 3. 看護者として教育的機能を果たすことのできる能力を養う。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師		
	1	2	教育とは	講義	非常勤講師		
	2	2	教育制度の歴史	講義			
	3	2	教えるということ 学ぶということ	講義			
	4	2	教える - 学ぶの関係の中でおきること	講義			
	5	2	自分を知る（ジョハリの窓） 自己開示	演習			
	6	2	話すこと 聞くこと	演習			
	7	2	教育方法 経験学習モデル アクティブラーニング	講義			
	8	2	教育評価 コンピテンシー評価	講義			
	9	2	学習と動機付け やる気について	講義			
	10	2	成長を大きくするための因子～偶発的理論	講義			
	11	2	教育の組織化 学校教育の役割と機能	講義			
	12	2	就学前（家庭）教育	講義			
	13	2	生涯学習	講義			
	14	2	看護と教育	講義			
	15	2	終講試験	試験			
評価方法		筆記試験 100 点					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		なし					

授業科目		医療と文化		単位数	1	時間数	15
担当講師 (実務経験)		非常勤講師（助産師 看護系大学准教授）					
科目目標		1. 異なる文化や社会的背景をもつ人々が、病因をどのように考え、どのような受療行動をとり、どのような治療を受けるべきと考えているかなどを学び、自分たちにとって当たり前となっている西洋医学的考え方にとらわれない柔軟な思考を身につける。					
	回数	時間	授業内容	授業方法		担当講師	
	1	2	健康の文化的社会的基準 健康のリスクとレジリエンス	講義		非常勤講師	
	2	2	病気の認識の普遍性と多様性 病因についての信念	講義			
	3	2	治療と受療行動の多様性	講義			
	4	2	環境と健康 ・ 遺伝的適応と不適応 ・ 文化的適応と不適応	講義 演習			
	5	2	いのち/生命の多様性	講義			
	6	2	人の誕生/生まれるということ	講義			
	7	2	人の死/いのちが失われるということ	講義			
	8	1	終講試験	試験			
評価方法		筆記試験 100 点					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		系統看護学講座 基礎分野 文化人類学 医学書院					

授業科目	国際関係論			単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)	非常勤講師						
科目目標	1．世界の健康問題、異文化、国際関係について理解し、国際社会における看護の在り方について学ぶ。						
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師		
	1	2	グローバル化と健康問題	講義	非常勤講師		
	2	2	統計データでみる世界の問題	講義			
	3	2	保健医療分野で活動する国際機関	講義			
	4	2	基本的人権に関する法的枠組みと安全保障	講義			
	5	2	在日外国人の生活背景	講義			
	6	2	在日外国人に関する法制度	講義			
	7	2	在日外国人に対する看護①	講義			
	8	2	在日外国人に対する看護②	講義			
	9	2	在日外国人とのコミュニケーション～やさしい日本語	講義			
	10	2	日本の国際協力の基本理念	講義			
	11	2	看護の海外協力	講義			
	12	2	海外協力活動の実際（JICA のボランティア）	講義			
	13	2	異文化での看護①	演習			
	14	2	異文化での看護②	演習			
	15	2	まとめ 終講試験	講義・試験			
評価方法	筆記試験 100 点						
評価基準	60 点以上で合格						
テキスト	なし						

授業科目		人間関係論		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)		非常勤講師					
科目目標		1. 人との関係における自己理解・他者理解・関係の理解について学ぶ。 2. 対人行動としてのコミュニケーションスキルを身につける。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師		
	1	2	人間関係の始まりについて	講義	非常勤講師		
	2	2	自己評価とリフレーミング	講義			
	3	2	対人関係の成立と維持	講義			
	4	2	私と私をとりまく世界との関係	講義			
	5	2	私と世界のつながりについて	講義			
	6	2	集団と個人	講義			
	7	2	集団の意思決定とリーダーシップ	講義			
	8	2	集団行動の心理 少数派の影響	演習			
	9	2	態度と態度変化	講義			
	10	2	コミュニケーションの機能	講義			
	11	2	カウンセリングと心理療法	講義			
	12	2	カウンセリング技法	演習			
	13	2	アサーション①	演習			
	14	2	アサーション②	演習			
	15	2	まとめ 終講試験	講義/試験			
評価方法		筆記試験：100 点					
評価基準		60 点以上で合格					
テキスト		系統看護学講座 専門分野 人間関係論 医学書院					

授業科目	英語	単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)	非常勤講師				
科目目標	1. 看護に関する文献活用のための英語の読解力を身につける。 2. 医療の場における日常英会話を身につける。				
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師
	1	2	看護の国際化について 読解「The right to die」	講義	非常勤講師
	2	2	読解「The unborn child」	講義	
	3	2	初診受付時の会話 医学用語の語構成の基本①	講義・演習	
	4	2	生活習慣を聞く① 医学用語の語構成の基本②	講義・演習	
	5	2	生活習慣を聞く② 消化器系の医学用語	講義・演習	
	6	2	症状の問診① 循環器系の医学用語	講義・演習	
	7	2	症状の問診② 呼吸器系の医学用語	講義・演習	
	8	2	症状の問診③ 骨格・筋肉系の医学用語	講義・演習	
	9	2	症状の問診④ 泌尿器系の医学用語	講義・演習	
	10	2	脈拍、血圧、体重測定 耳鼻咽喉系の医学用語	講義・演習	
	11	2	採血、採尿時の説明 皮膚・眼系の医学用語	講義・演習	
	12	2	MRI 検査時の説明 血液・免疫系の医学用語	講義・演習	
	13	2	検査結果の説明 内分泌系の医学用語	講義・演習	
	14	2	服薬指導 脳神経系の医学用語	講義・演習	
	15	2	終講試験	試験	
評価方法	筆記試験 100 点				
評価基準	60 点以上で合格				
テキスト	Akihiko Higuchi John Tremarco 著：Check-Up！ 金星堂				

授業科目	保健体育		単位数	1	時間数	30
担当講師 (実務経験)	非常勤講師					
科目目標	1．体力を増強し、健全な身体の発達を図る。 2．スポーツの楽しさを体験する。					
	回数	時間	授業内容	授業方法	担当講師	
	1	2	保健体育理論 レクリエーションスポーツ	講義・演習	非常勤講師	
	2	2	体力測定	演習		
	3	2	団結力の養成 ミニ運動会	演習		
	4	2	バレーボール、ドッチボール	講義		
	5	2	身体のしくみ ストレッチポール	講義・演習		
	6	2	身体の歪みと矯正	講義・演習		
	7	2	体幹トレーニング	演習		
	8	2	有酸素運動の理論と実技	講義・演習		
	9	2	フットサル	演習		
	10	2	エアロビクスエクササイズ	演習		
	11	2	ストレッチング	講義・演習		
	12	2	ニュースポーツについて	講義・演習		
	13	2	キンボールスポーツ	演習		
	14	2	健康と運動 運動の必要性	講義		
	15	2	終講試験 チューブエクササイズ	試験・演習		
評価方法	筆記試験 100 点					
評価基準	60 点以上で合格					
テキスト	なし					